



hare machi project

晴れまち
プロジェクト



「いま、ここ、
でしかできない地域体験」を
始めませんか





晴れまち
プロジェクト
hare machi project

アイデア募集中！

駅前・中央地区、豆田地区、
隈地区、天ヶ瀬温泉街地区

「いま、ここ、でしかできない地域体験」を始めませんか？

だれでも、ワークショップ、自然体験、街歩きなどの地域体験を
手軽につくり、観光客等を招くことができます。

また、インバウンド観光客への対応策に係るアドバイスも実施しています。



体験プログラムの創出（饅頭作り体験）

普段の仕込み場所が、体験空間となり、
皆さんの日常を感じてもらえます。

好きな時に、好きなだけ体験サービスを
行うことができます。

インバウンドへの対応（受入整備）

訪日観光コンサルタントとして、国際的な視点で
様々なアドバイスを行っています。



「まちなか創生」を推進

“晴れ男のハレ”による、まちなか活性化のアイデア
を形にし、まちなかの創生を推進していきます。

お気軽にご相談ください

日田市地域おこし企業人 ハレ・ローラン

Tel 0973-22-8239

E-mail shokoh@city.hita.oita.jp

facebook @haremachi





HITA

ユネスコ無形文化遺産登録
国指定重要無形民俗文化財

GION

日田祇園 2019

日田祇園 山鉾集団顔見世
会場: JR日田駅前

日田祇園祭

7/25^木

7/27^土・28^日



主催
日田祇園山鉾振興会

協賛

日田まつり振興会事務局: 日田市観光課 TEL0973-22-8210
日田市観光協会 TEL0973-22-2036

日田まつり振興会事務局

One Rugby, One Gion 大会場

お問い合わせ



7日(土) 28日(日)



慶長元年(1596年)には、後に豊後佐伯藩の初代藩主となる毛利高政によって、現在の町割りの原型が作られたと言われています。当時は、現在の中本町、隈1・2丁目を二重の堀と土塁で囲み、要所に木戸門を設けて朝夕に開閉していたと言われています。



見送り『唐獅子』
昭和58年(1983年)制作

平成山鉾

平成山鉾は、平成元年の「福岡よかとびあ」に10mの山鉾を造って出演したことをきっかけに「10mの高さの山鉾を復活させよう」との機運が高まり、平成2年完成しました。

以降、日田祇園の象徴として、平成6年の「京都平安建都1200年祭」や平成16年の「ハワイホノルルフェスティバル」などへ参加しています。

一昨年は、ユネスコ無形文化遺産に登録された九州の5都市が連携して開催された記念イベントに参加し、日田祇園のPRを行いました。



日田祇園囃子

日田の祇園囃子が現在の形になったのは、文化14年(1817年)、日田代官に就任した堀谷大四郎に随行してきた「小山徳太郎」が、代官のお供で長崎に出向き、長崎明楽の明笛を習得し、日田に持ち帰ったことが始まりと伝えられています。

現在は保存会が結成されており、古くから伝わる伝統の音色を継承しています。

まつり当日は、「芯」と呼ばれる責任者を中心に笛4・5人と太鼓、三味線各1人が囃子方として各山鉾に乗り、独特の音色で山鉾巡行に華を添えます。



日田祇園の歴史・概要

日田における祇園信仰は、およそ500年前に悪疫鎮護の願いを込めて始められ、正徳4年(1714年)には、現在のような山鉾が奉納されていました。

祭神は素盞鳴尊(すさのおのみこと)。豆田八坂神社・隈八坂神社・竹田若宮神社の三社の祭礼行事で、平成8年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

これらの山鉾は、全て町内の皆さんの手作りによるものです。毎年、歌舞伎の一場面を題材とした飾りつけが行われ、日田唯一の人形師「長嶋静雄さん」の手により、各山鉾に乗せられた人形に命が吹き込まれます。

平成28年には、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

祭礼への流れ

7月初旬

■小屋入り行事

作業始めとして祭に参加する全員で御神酒上げを行います。

■色あげ作業

解体された山鉾の館等の色を塗り直し、金紙を使った欄干の金具等を貼り替えます。

■パイパイ染め

山鉾の高欄の両側に挿すパイパイを、塗料で染め乾かします。

2週間前

■車揚げ

木製の山鉾の車輪は、普段池の水の中に沈められており、山鉾の組立前に池から引き上げます。

■山鉾組立(飾り付け)

色揚げされた館や、車輪等が組み立てられ、パイパイや手作りの松ノ木、牡丹等を飾ります。

1週間前

■御奥洗い神事

■人形乗せ

各町内に振り分けられた華題の人形を、人形師の指図の元に山鉾に乗せます。

■山番

各山鉾の納所で夜警が始まります。

2日前

■流れ曳き

山鉾のバランスや車の調子を見るための試運転を行います。

■集団顔見世

流れ曳きの日に、豆田4基と隈・竹田4基に平成山鉾を加えた計9基の山鉾がJR日田駅前へ集結します。

当日

■祇園祭典(土日2日間)

豆田地区、隈・竹田地区の各地区ごとに山鉾が巡行されます。

翌日

■山鉾崩し

各町ごとに山鉾の解体や、祇園山鉾会館への収納等の作業を行います。

■仕舞い勘定

掛け振り帳で購入した物の支払いや、山鉾に上がった清酒等が清算されます。

■藪入り

打ち上げを兼ねて慰労が行われ、一切の祭の行事が終わったとされます。

第31回

日田祇園山鉾集団顔見世

令和元年 7月25日(木) 午後7時00分～

場所: JR日田駅前

※各山鉾は午後6時30分頃から会場に集まります。

★隈・竹田地区4基、豆田地区4基及び平成山の
合計9基の山鉾がJR日田駅前に集合します。



○山鉾巡行コース(—印)には、車両の乗り入れを控えて
いただきますようご協力ください。
(午後4時30分～午後7時30分・午後8時30分～午後10時)

●駅前での集団顔見世の実施に伴い、
右図のとおり交通規制が行われます。
ご迷惑をお掛けしますが、ご協力くださ
いますようお願い申し上げます。

●天候により、中止となる場合がございます。

●お問い合わせ

日田まつり振興会 (日田市観光課)

……TEL. (0973) 22-8210

日田祇園山鉾会館

……TEL. (0973) 24-6453

日田市観光協会

……TEL. (0973) 22-2036



駐車場案内図

協賛

色浴衣を着て
祇園祭に
出掛けませんか

日時: 7月27日(土)
午後4時~9時まで
場所: パトリア日田1階創作室
持込着付: 500円 対象: 男女年齢問わず
※ゆかた等、着付けに必要なものは持参してください。
※ゆかたのレンタルも準備しています。
(要予約・男女問わず) 2,000円
お問合せ 瑠未会 ☎090-3906-6604

晩山
豆田地区
27日(土)・28日(日)
午後7時40分頃~
御幸橋・一新橋

集団顔見世会場
25日(木)午後7時頃~
駅前広場

晩山
隈・竹田地区
28日(日)
午後8時頃~
札の辻

晩山
平成山鉾
27日(土)
午後8時頃~
祇園山鉾会館~札の辻



※祭り期間中は、隈・竹田地区及び豆田地区(部分)への車両の乗り入れを控えていただきますようご協力ください。

日田市立博物館特別展

はきものの歴史と日田下駄

時代とともに移り変わっていった履物の歴史を、昔の絵巻物や版画・写真などの資料を使って、パネルで紹介します。また、昔の下駄や下駄作り道具なども合わせて展示します。



銀鬼草紙(京都本)/平安時代後期
京都国立博物館蔵



病草紙・肥満の女/平安~鎌倉時代
福岡市美術館蔵



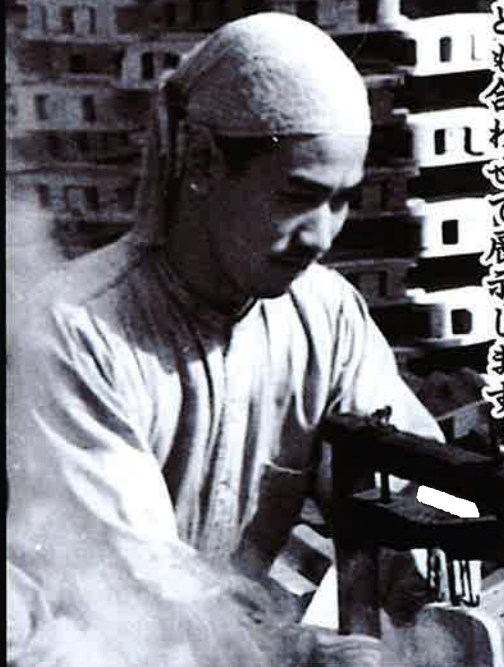
錦絵版画帖の内16七小町吾妻風俗 かよひ小町
安政3年11月/東京都江戸東京博物館蔵



東京土産名勝図絵 亀戸天満宮社内妙義社初卯
明治18年5月18日/東京都江戸東京博物館蔵



日田の名所 隈町札の辻/昭和初期



山下駄
(昭和時代戦時中)
大分県農林水産研究指導センター林業研究部蔵



縁取り表高下駄
(江戸時代)
福山市松永はきもの資料館蔵



前田遺跡差歯露卯下駄
(鎌倉時代)
中津市歴史民俗資料館蔵



赤泊遺跡連歯卯下駄
(古墳時代)
日田市埋蔵文化財センター蔵

会期 令和元年7月13日(土)~9月23日(月・祝)
※休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)

入館無料

会場 日田市複合文化施設アオーゼ3階 日田市立博物館企画展示室

- イベント
1. いろいろな履物を履いてみようコーナー (土・日・祝日限定)
 2. 下駄を輪積みしてみようコーナー (土・日・祝日限定)
 3. 特別講演会 「日本における下駄の歴史」

講師: 元日本はきもの博物館学芸員 市田京子先生

日時/令和元年7月21日(日) 午前10時30分~12時

会場/日田市複合文化施設アオーゼ3階体験学習室

定員/50名

【協力】 福山市松永はきもの資料館 東京国立博物館 京都国立博物館 奈良文化財研究所 東京都江戸東京博物館 福岡市美術館 福岡市埋蔵文化財センター 大分県埋蔵文化財センター 大分県農林水産研究指導センター林業研究部 中津市歴史民俗資料館 NPO法人大川未来塾 廣瀬資料館 大分日田げた組合 浦塚木履工場 猪熊製材所 日田市埋蔵文化財センター 日田市立淡窓図書館 ひたもりあげたい KCVコミュニケーションズ ヒタスタイル 日田市内の下駄工場のみなさん

日田市立博物館夏休みイベント

植物教室

- ▷とき 7月20日(土) 午前9時～午後3時 ※小雨決行
- ▷ところ 鯛生スポーツセンター
- ▷集合場所 アオーゼ駐車場
- ▷講師 郷土日田の自然調査会
- ▷対象 小・中学生(小学校は保護者同伴)
- ▷募集数 10人

科学実験にチャレンジ!

- ▷とき 7月20日(土)・8月17日(土)
 - ・1回目 午前10時～10時40分 ・2回目 午前11時～11時40分
 - ・3回目 午後1時30分～2時10分 ・4回目 午後2時30分～3時10分
- ▷集合場所 7月20日 アオーゼ2階第1会議室
8月17日 アオーゼ3階体験学習室
- ▷講師 ひた少年少女発明クラブ
- ※どなたでも参加できます。

昆虫教室

- ▷とき 7月27日(土) 午前9時30分～午後3時 ※小雨決行
- ▷ところ 萩尾公園
- ▷集合場所 アオーゼ駐車場
- ▷講師 昭和学園高校 五島英司先生
- ▷対象 小・中学生(小学生は保護者同伴)
- ▷募集数 20人

地質探検教室

- ▷とき 8月3日(土) 午前9時～午後4時
- ▷ところ 阿蘇火山博物館
- ▷集合場所 アオーゼ駐車場
- ▷講師 阿蘇火山博物館学芸員、阿蘇ジオパーク推進協議会事務局
- ▷対象 小学生～高校生(小学生は保護者同伴)
- ▷募集数 25人 ※入館料一般

干潟観察会

① 中津市大新田浜

とき 8月4日(日) 午前9時～午後4時 ※小雨決行

講師 水辺に遊ぶ会 足利由紀子先生

② やながわ有明海水族館 ※入館料大人のみ200円

とき 8月17日(土) 午前9時～午後5時

▷集合場所 アオーゼ駐車場

▷対象 小・中学生(小学生は保護者同伴)

▷募集数 各25人

夏の星空観望会

▷とき 8月9日(金) 午後7時30分～9時30分

※雨天の場合は博物館で星のお話し会。

▷集合場所 桂林小学校グラウンド

▷講師 日田天文同好会

▷対象 一般

▷募集数 制限なし

ホームセンターGooday(グッデイ)とのコラボイベント

～木材できょうりゅうをつくってみよう!!～

▷とき 8月10日(土) 午前10時～11時30分

▷ところ アオーゼ2階 第1会議室

▷対象 小学生(保護者同伴)

▷募集数 子ども20人

※材料費が500円必要となります。

植物昆虫同定会

▷とき 8月18日(日) 午前10時～午後4時

▷ところ アオーゼ2階 第1会議室

▷講師 郷土日田の自然調査会

▷対象 小・中学生